



三瓶青少年交流の家にて研修を行いました

広島都市学園大学では毎年、1・2年生を対象にした二泊三日の宿泊研修を行っています。研修の趣旨は「集団生活に適応し、幅広い人間関係を作り、協調性、自主性、主体性、行動力を培い、医療人としての資質を高める」です。



宿泊研修は、総長の訓話から始まり、3日間を通してグループワークを行います。

今年のテーマは「地域と人々を元気にするプログラムを考えよう」でした。2日間、話し合い、それぞれの意見をまとめ、3日目には発表会です。

一つ一つは紹介できませんが、具体的で面白い発表会になりました。

次回のニュースでは、研修での「野外炊飯」「クラスマッチ」の話題を取り上げたいと思っています。

グループワークの風景



膝を付き合わせ、話し合う姿勢は真剣そのもの



付箋などを使用し、皆の意見をまとめます



うまく分担し、作業できるかもポイント



発表の様子です。この後、表彰もありました